

1 実施概要

目的：各施設の課題等を把握し、公共施設在り方・再編方針策定の検討に活用する。

実施日：令和6年10月11日(金)、令和6年10月16日(水)、令和6年10月21日(月)

対象課：建築系公共施設所管課 18課（庁舎、保健センター等、今後施設の移転等が見込まれる施設を所管する課は除く。）

総務課、地域安全課、コミュニティ文化課、経済課、環境政策課、ごみ対策課、自立生活支援課、介護福祉課、保育課、児童青少年課、まちづく推進課、交通対策課  
庶務課、学務課、指導室、生涯学習課、図書館、公民館

2 ヒアリング概要

施設名称	課題等	施設の利用者	施設利用者からの要望や意見	施設として必要な諸室、規模等	他施設との複合化
小中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●35人学級導入による教室不足</li> <li>●学童保育所の大規模化への対応</li> <li>●文部科学省指針による学校施設のビジョンの対応</li> <li>●プール施設の今後の在り方</li> <li>●学区の再編</li> <li>●グラウンドの改修が未実施のため、凸凹で粒子状になっており、雨が降るとさらにえぐられ、水がたまる。</li> </ul>	●児童・生徒、保護者、地域団体等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●校舎としては雨漏りに対する意見が多い。</li> <li>●トイレに関しても臭いへの意見はある。</li> <li>●給食室は床に凸凹があり、水はけが悪い箇所もある。</li> <li>●照明器具が切れることも多々ある。</li> <li>●エアコンなどの空調に関しての意見・要望がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ICTを活用した教育に対応可能な普通教室や、エレベーターや入口へのスロープの設置、バリアフリー化によるインクルーシブ教育への対応</li> <li>●標準諸室について、他自治体では設定している事例があり、検討している。</li> </ul>	
教育相談所	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●相談室の不足</li> </ul>	●児童・生徒、保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●和式トイレの問題があり、利用者（子ども）が使用できないことがある。</li> <li>●施設の雰囲気暗い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保健センター跡地の活用として保健センター2階のフロア程度を活用して教育相談所ともくせい教室の機能を統合した教育支援センターを設置することを検討している。</li> <li>●発達検査を行う際に、遊んだり情緒を落ち着かせるスペースが必要</li> <li>●東京学芸大学との連携がしやすい位置関係が望ましい。</li> </ul>	●教育相談所、もくせい教室を複合化した教育支援センターの設置
もくせい教室	●大学施設を無償で借りているため、大学の事情によっては退去しなければならない可能性がある。	●児童・生徒、保護者		<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設利用者の子ども等が、人目につかずに利用できる動線は必要</li> <li>●読み書き困難のある子どもへの支援</li> <li>●もくせい教室の子に対する進路指導の充実</li> </ul>	
集会施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> </ul>	●市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設備の故障への対応</li> <li>●設備の充実</li> <li>●使いやすい部屋は倍率が高く、団体の希望する曜日通りには使用ができないという声がある。</li> </ul>	●現状施設規模で問題はない	●学校教育系施設や同種類施設との複合化の検討は可能
北一会館	●施設の老朽化等	● 町会等（地元町会が管理運用している。）	●トイレなどの修繕について意見がある。	●現状施設規模で問題はない	
高齢者いこいの部屋	施設の管理は、高齢者いこいの部屋が入っている集会施設等で行っている	●老人クラブ等の団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>●和室からフローリング化してほしいという意見がある。</li> <li>●活動する上での設備に対する要望はある。</li> </ul>	●現状は和室の空間であるが、フローリングで広めの空間	●複合化の検討は可能

# 各課ヒアリング結果の概要

資料 3

施設名称	課題等	施設の利用者	施設利用者からの要望や意見	施設として必要な諸室、規模等	他施設との複合化
小金井 宮地楽器ホール（小金井市民交流センター）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後の計画的な修繕</li> <li>●設備等の修繕等</li> </ul>	●市民等	●土日など人気の曜日は倍率が高く、なかなか抽選に当たらないという声がある。	●現状施設規模で問題はない	
公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●有料化の検討</li> </ul>	●社会教育に係る活動を行うことを目的としている団体	●施設の設備・備品等の改善を求める意見が多い。	●公民館中長期計画（令和3年3月）においては、本館を設置せず、地域館5館体制とすること、老朽化した公民館本館については、庁舎跡地における設置の可能性も検討することとなっている。	●学校施設等との複合化の検討は可能
図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●本館施設の在り方</li> <li>●蔵書スペースの不足</li> <li>●バリアフリー対応</li> <li>●駐車場の不足</li> </ul>	●市民等	●本館について、調べものを含めた閲覧の機能に乏しく、貸出機能だけだと指摘されたことがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者が長時間滞在できる「空間」を求めている。本館ではそのような機能が不足している。</li> <li>●蔵書の保管場所が不足している。</li> </ul>	●閲覧環境の確保など、運営上の課題が解決できれば、他施設との複合化の検討は可能。
はげの森美術館	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の劣化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●収蔵庫のスペース</li> </ul>	●市民等		●現状施設規模で問題はない	
文化財センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●文化財の保管スペースの確保</li> </ul>	●市民等		●現状施設規模で問題はない	
環境楽習館	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の劣化</li> <li>●設備等の修繕等</li> </ul>	●市民等	●利用者からの施設に関する要望は特に出していない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設規模としては適正と考える。</li> <li>●サービスとしては貸室機能が中心であり、そこに環境教育の付加価値がつけられている。</li> <li>●環境教育の普及啓発という位置づけの施設は市内で本施設のみである。環境啓発の拠点として継続して運営する必要がある。</li> </ul>	滄浪泉園から環境楽習館へつなぐ整備工事を予定しており、一体的に活用する計画がある。
総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> </ul>	●市民等	●設備の故障等	●現状施設規模で問題はない	
栗山公園健康運動センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設備等の修繕等</li> </ul>	●市民等	●設備の故障等	●現状施設規模で問題はない	
一中クラブハウス	●施設の老朽化	●団体、学校		●現状施設規模で問題はない	
清里山荘	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●清里山荘の在り方（他の自治体は施設を廃止しているおり、今後の在り方について検討中）</li> </ul>	●学校、市民等	トイレが和式であることや、各居室にエアコンがないことに対してご意見をいただいている。	●現状施設規模で問題はない	
東小金井事業創造センター	●設備等の修繕等	●創業支援等希望者（入居審査等あり）		●現状施設規模で問題はない	
保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●園庭に関しては、砂や地面がえぐれ、地面高が低くなっている。</li> <li>●バリアフリー等、近年求められるニーズへの対応</li> <li>●DXの対応</li> </ul>	●園児、保護者	●施設の修繕を求める声が多い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現在、市立保育園の在り方検討を行っており、その結論を踏まえて今後の在り方について市の現在の方針を改定する予定。</li> <li>●電子化、DX化などが求められる。</li> <li>●施設の長寿命化の基準は満たしているが、現在の保育ニーズを満たす設計になっていないため、維持するとした場合も対応しなくてはいけないことが多い。</li> </ul>	●子どもの安全性などが担保されることは必要であり、施設設備基準を満たせれば複合化の検討も可能

# 各課ヒアリング結果の概要

資料 3

施設名称	課題等	施設の利用者	施設利用者からの要望や意見	施設として必要な諸室、規模等	他施設との複合化
児童館	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●学童保育所大規模化対応に伴う諸室の利用時間の減少、混雑</li> </ul>	●子ども、保護者	●施設の老朽化や設備の修繕について意見がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バリアフリートイレの設置</li> <li>●調理場が必要になる。</li> <li>●防音対応</li> </ul>	●学校施設等との複合化の検討は可能
学童保育所	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●学童保育所の大規模化対応</li> </ul>	●子ども、保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大規模化に伴う保育場所の確保について意見がある。</li> <li>●施設の老朽化や設備の修繕について意見がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学童保育所は、基準で定められている1人あたり1.65㎡のスペースの確保が必要。</li> <li>●バリアフリートイレの設置</li> <li>●2方向避難路の確保</li> </ul>	●学校施設等との複合化の検討は可能
子どもオンブズパーソン	●現施設の契約期間後の施設について	●子ども、保護者		●現状施設規模で問題はない	
本町高齢者サービスセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の劣化</li> <li>●設備等の修繕等</li> </ul>	●在宅の虚弱な高齢者、ねたきり高齢者等	●内観のデザイン等について意見がある。	●現状施設規模で問題はない	
児童発達支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の劣化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●駐車場・駐輪場設備</li> <li>●文書保存等の場所の確保</li> </ul>	●子ども、保護者		●現施設規模ではスペースが不足している。	●既存施設においては保育園との複合化施設
障害者福祉センター 障害者地域自立生活支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> </ul>	●障がい者		●現状の面積では受入人数を増やせる状況ではない。	
障害者就労支援センター	●相談室と外部との動線	●障がい者		<ul style="list-style-type: none"> <li>●通所施設ではないので、事務所と相談時の応接室があれば対応できる。</li> <li>●プライバシーが確保できる動線の確保</li> </ul>	
福祉共同作業所	●場所的に音、振動は問題ない。	●障がい者		●現状施設規模で問題はない	
消防団詰所	●施設の老朽化	●消防団	<ul style="list-style-type: none"> <li>●車庫の狭さについて意見が出ている。</li> <li>●経年劣化等に伴う施設・設備の故障などの意見が出ている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各分団のポンプ車について、時代にあわせて車両装備（コーナーセンサー、衝突防止設備等）の拡充がされており、車両の出入庫等が難しくなっている。</li> <li>●女性消防団員入団に際する詰所内改修</li> </ul>	
文書倉庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●永年文書の取扱い</li> </ul>	●市職員		<ul style="list-style-type: none"> <li>●文書の出し入れのしやすい場所であることが必要。（廃棄時には13トントラックと補助のトラック、その他3台の車が駐車できる程度のスペースが必要。また作業するにあたりトイレも必要）</li> <li>●永年文書等のうち、歴史的価値があるような文書については、歴史的な文書で保存・展示するといった検討が必要。</li> </ul>	
防災倉庫	●施設の老朽化	●市民		<ul style="list-style-type: none"> <li>●防災倉庫全体としては、求められる備蓄からすると不足している状態</li> <li>●時代によって、備蓄する物や量が変化しているが、必要な備蓄容量は増えている傾向である。</li> </ul>	●学校施設への複合化の検討は可能

## 各課ヒアリング結果の概要

資料3

施設名称	課題等	施設の利用者	施設利用者からの要望や意見	施設として必要な諸室、規模等	他施設との複合化
市営住宅 高齢者住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の老朽化</li> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●入居者の高齢化への対応</li> </ul>	●市民（入居資格要件あり）		●現状維持を基本としつつ、管理方法、公営住宅の在り方等についても検討していく。	●既存施設においても集会所施設との複合化施設
滄浪泉園	●施設の老朽化	●市民（建物は指定管理者が事務所として利用）	●樹木の越境や敷地内の設備の破損などに関する意見が寄せられている。	●事務所スペースは可能であれば拡張したい。	
貫井南センター山車小屋	●市の無形文化財である貫井囃子の山車を保護するために設置された。無形文化財を保持する団体が活用するため、立地としては現在の場所が適当である。			●現状施設規模で問題はない	
自転車駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設備等の修繕等</li> <li>●DXの対応</li> <li>●駅周辺の恒久的に使用できる土地の確保</li> </ul>	●市民等	●駅周辺地への自転車駐車場の設置について要望がでている。	●駅から比較的近い場所に、ある程度集約した一定規模の自転車駐車場を整備できるとよい。	